

お二人の100歳を表彰

永田トキさん、米岡英子さん



永田さんご家族の皆さん

5月10日に永田トキさん（惣領3町内）、同月16日に米岡英子さん（五楽が、めでたく100歳の誕生日を迎えられ、町から表彰状と敬老祝い金が贈られました。永田さんは家族と病院関係者に祝福される中、副町長から表彰状を受け取りました。先日、肺炎にかかったこともあり、表彰時に会話ができませんでしたが、家族によると本人の体調が良い時



米岡さんご家族の皆さん

や、風呂の時に昔の農業の話をする」ということでした。米岡さんは、自宅が商店を営んでいることもあってか、昨年まで売り上げの計算をされていた。食事のバランスはとても気を付けていて、そのおかげで風邪をひいても、自力で治してしまうほどの体力をお持ちです。お二人とも、おめでとうございます。末永くお元気で。

弾みがつく九州一

九州なでしこサッカー大会で益城ルネサンス熊本FC

5月12、13日に福岡フットボールセンター（福岡市）で開かれた第24回九州なでしこサッカー大会で、益城ルネサンス熊本FCが見事優勝を果たしました。

大会には九州各県から12チームが出場。準決勝まで順当に勝ち進んだ益城RFCは、神村学園女子サッカー部（鹿児島県）と決勝を戦い、0対0で迎えた後半ロスタイムに待望の1点を奪い、九州一の座に輝きました。

住永町長へ報告に訪れた福田あや監督は、「この大会はあくまで通過点。優勝で弾みをつけ、九州リーグも頑張ります」と笑顔の中にも気を引き締めていました。



町長に優勝を報告する福田監督（右）と竹内GM（左）



興味深く人形を見つめる子どもたち



楽しかった人形劇

熊大人形劇サークル「青い鳥」

町交流情報センター「ミナテラス」で5月13日、熊大人形劇サークル「青い鳥」による人形劇が行われ、122人の来場がありました。

サークルメンバー24人で演じた人形劇は午前、午後の2回。実際にある絵本の話をもとにしたもので、「てんぐのはうちわ」、「11ぴきのねこ ふくろのなか」の2本をそれぞれ演じました。

ミナテラス視聴覚室に特設で作られたセットの中を、飛び跳ねたり、ギターの演奏で歌ったりしながら、所狭しと動き回る人形たちに、訪れた子どもたちはおしゃべりすることなく、じっと見入っていました。劇が終わった後、会場は、大きな拍手に包まれました。